

4.1 広報

みしま

2014/平成26年
No.1133

せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島～環境と食を大切に～



三島市の予算・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
だれもが暮らしやすい社会に・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 28

今回の折り込み（はずしてお読みください） 大切な家族の命は守れます

平成26年度

市の予算

一般会計予算 358億円

特別会計を含めた予算の総額
619億8,903万円

元気・安心・

希望あふれる三島を

創造する積極型予算

平成26年度予算案が市議会2月定例会で可決され、一般会計予算は358億円で、前年度対比5.7%（19億2,900万円）増となりました。今年度、市が力を入れて取り組む主な事業をお知らせします。

問合せ 財政課（☎983-2622）



平成26年度施政方針

2月18日、市議会2月定例会において、豊岡市長が述べた平成26年度予算案の基本方針について概要を掲載します。

平成26年度は市長として任期4年目の節目の年となります。この間、三島市が発展し元気になり、市民の皆様が「三島で生まれて良かった、育って良かった、暮らして良かった」と、幸せを実感できる、誇れるまち三島を創りあげたいとの強い思いで市政に取り組んでまいりました。

【施策の基本方針】

- ①「ガーデンシティみしま（庭園都市みしま）」、「スマートウエルネスみしま（^{けんこう}健幸都市みしま）」を掲げ、富士山からの湧水と緑、歴史・文化という財産を最大限に活用し、美しく品格があり、市民もまちも産業もすべてが元気で健幸なにぎわいある都市を、市民との協働により実現することを目指しています。
- ②三島市の美しく魅力溢れるまちづくりを全国に発信することが重要と考え、情報提供ツールを総動員し、リアルタイムな発信に努めています。その成果として、市・内外の多くの方々から、「三島は元気がありますね」などの言葉をいただくようになり、「テレビで三島市のことを見たので来てみました」といった方々の増加にも繋がっていると考えます。
- ③市民と地域の絆をより一層深め、子育て支援、障がい者・高齢者施策、防災対策などの重要課題に取り組んでまいります。
- ④三島の発展を見据えた将来都市像「せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島～環境と食を大切に～」の実現を目指して、内陸のフロンティアを拓く取組、企業誘致、戦略的なシティプロモーション、都市計画街路などの都市基盤整備の推進を図ります。

【予算の基本方針】

「市民との協働で進める美しく品格あるガーデンシティの推進と快適で活力あふれるまちの創造」

「健幸日本一を目指すスマートウエルネスの推進と未来へ繋ぐ教育の向上・文化の充実」

「地域の絆で支えるコミュニティ福祉の推進とさらに安全・安心に暮らせるまちづくり」

この3つを予算編成の基本方針と定め、さまざまな市民ニーズに的確に対応し、きめ細かな行政サービスを提供するための経費と、三島市が未来に向けて力強く躍進し、さらに幸せを実感していただけるまちづくりに取り組む多くの新たな施策を平成26年度予算に盛り込んだところであります。

私はこの予算を「元気・安心・希望あふれる三島を創造する積極型予算」と考えております。

【健全な財政運営】

本市の財政状況は財政健全化判断比率において基準を大きく下回り、その健全性が示されていますが、今後は、公共施設の耐震補強事業にかかる借入金償還や、公共施設の長寿命化計画にのっとり改築・改修の推進、防災対策、年々増加する社会福祉関連経費など、多額の財政需要が見込まれます。その中で、財政の健全性を確保しつつ市民の安全・安心を最優先に、さまざまな課題に着実・的確に対応していくことが求められています。

歳入 歳入は、企業収益、個人所得、雇用環境などが回復傾向となっており、歳入の根幹をなす法人市民税、個人市民税などで増収を見込んでいます。

歳出 歳出は、少子・高齢化の進行や障がい者福祉などの社会保障関係経費をはじめ、子育て支援や教育環境の充実を図る経費などが年々増大しています。また、重点分野雇用創造事業や子育て理想郷ふじのくに地域モデル事業のような国や県の支援を受けて実施した事業は、その成果を踏まえ、内容を精査して多くの事業を継続することとしました。今後はさらに、最少の経費で最大の効果を目指して市民との協働により事業を推進する必要があります。



1

市民との協働で進める美しく品格ある ガーデンシティの推進と 快適で活力あふれるまちの創造



49億2,888万円

ガーデンシティみしまの推進 1億9,115万円

三島市の水と緑、文化や歴史などの素晴らしい財産に「花」を加え、これらを磨き上げ、住んでいる人も観光で訪れた人も癒される「美しく品格のあるまち」にするため、市民、NPO、事業者と行政などが協働で事業を推進します。

主な事業

5月31日(土)・6月1日(日)開催
全国花のまちづくり三島大会・
みしま花のまちフェア補助金

790万円

楽寿園を中心に花飾りを設置し、花をキーワードとしたさまざまなイベントのほか、事例発表や基調講演を行います。



ガーデンシティみしま花飾り事業 2,484万円



大通りに設置した花ぼんぼりなどの維持管理、三島停車場線への花飾りの設置、市民向け講習会、市民ボランティア活動を充実します。

ガーデンシティみしま推進事業 305万円 ガーデンシティみしま推進会補助金 300万円

ガーデンシティシンポジウムを実施し活動についての啓発を行い、推進会を核として市民、NPO、事業者などの活動を支援します。



公衆トイレ整備・清掃事業 1,518万円

美しい街なみと快適な環境づくりのため、水の苑緑地および三石神社観光トイレの改修と、白滝公園および菰池公園トイレのほか、三島駅南口・三嶋大社・三石神社の各観光トイレの清掃を充実します。

白滝公園街なみ景観整備事業 1,000万円

地下水を利用してせせらぎの流れを再現した親水施設を整備します。

その他の主な事業

- ▶街の森保全整備事業 1億3,833万円
三島駅前の貴重な緑の保全活用を図るため、平成25年度に土地開発公社で購入した土地を取得します。
- ▶ごみ処理施設基幹的設備整備事業 13億620万円
ごみ焼却処理施設の長寿命化計画に基づき、大規模改修工事を平成25年度からの3カ年計画で実施します。
- ▶下土狩文教線建設事業 7,547万円
長泉町との行政境から県道三島裾野線（新幹線鎧坂ガード下）までの整備を行います。
- ▶西間門新谷線建設事業 1億4,022万円
清水町行政境から県道三島静浦港線までの整備を行います。
- ▶農地情報管理システム整備事業 1,564万円
担い手農家への農地集積や耕作放棄地解消に向けた

農地管理を図るため、地図情報と農地基本台帳の整備を行います。

- ▶小学校太陽光発電施設整備事業 9,792万円
指定避難所としての機能強化および環境負荷の低減を図るため、太陽光をエネルギー源とした発電装置や蓄電池を佐野小および長伏小に整備します。
- ▶スマートハウス設備導入費補助金 1,150万円
地球環境の保全を推進するため、住宅用太陽光発電システムや家庭用蓄電池などの創エネ・省エネ・蓄エネに関するシステムの設置に要する経費の一部を支援します。
- ▶沢地本線道路改良事業 1,000万円
沢地公民館付近から富士見橋付近交差点までの整備を行います。

2

けんこう 健幸日本一を目指すスマートウエルネスの つな 推進と未来へ繋ぐ教育の向上・文化の充実



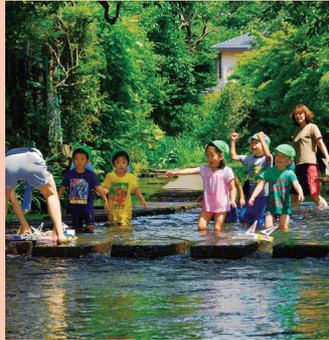
28億3,074万円

スマートウエルネスみしまの推進 9億6,593万円
超高齢、人口減少社会の到来に対応し、市民の健康づくりはもとより、いきがい・きずなづくり、地域活性化、産業振興に至る幅広い分野に健康の視点を取り入れた協働のまちづくりを進め、市民が健康で幸せと感じられ、まちも産業も活力あふれる“健幸”都市みしまの実現を目指します。

主な事業

スマートウエルネスみしま推進事業 1,648万円

庁内連携の強化と市民協働による“健幸”のまちづくりを実現するため、健幸マイレージ事業での子育て・勤労世代へのアプローチ強化、健幸運動教室のコース拡充などにより、スマートウエルネスみしまを更に推進します。



歩車共存道整備事業 100万円

市民が安心して歩くことができる安全な歩行者空間を確保するため、歩車共存道に適している中心市街地の生活道路について、地域住民や学校などと連携、検討し整備を進めます。

その他の主な事業

- ▶佐野小学校プール改修事業 5,784万円
プール本体とプールサイドの改修および更衣室、機械室、トイレなどを建替え、教育環境の改善を図ります。
- ▶各小・中学校トイレ改修事業 6,245万円
老朽化や洋式トイレの不足などに対応するための改修を行い、衛生面向上と環境改善を図ります。
- ▶市民文化会館施設整備事業 1億5,330万円
安全で快適に使用できるよう、施設の改修工事を引き続き実施します。
- ▶新運動公園整備可能性調査事業 200万円

健康診査事業

3億8,616万円

市民が自らの健康状態を自覚し、生活習慣を見直す機会とするため、がんなどの各種健康診査を実施します。

周産期医療施設整備事業費補助金 1億7,566万円

市内で安心して子どもを産み、育てることのできる周産期医療体制を確保するため、三島総合病院（旧三島社会保険病院）の周産期医療施設整備を支援します。

三島フードフェスティバル補助金 500万円

「食と食育のまち三島」を全国にPRするため、第3回三島フードフェスティバルと第2回全国コロッケフェスティバルの開催を、11月23日と24日に予定しています。



新たな運動公園整備の可能性を検討するため、候補地選定などの資料を作成します。

- ▶文化財保護事業費補助金 1,130万円
市の貴重な文化財を保護するため、市指定文化財の修理・修復を支援します。
- ▶スポーツみしまトップアスリート発掘・育成事業費補助金 500万円
2020年に開催される「東京オリンピック・パラリンピック」に向け、三島市からの選手輩出を目指し、その発掘・育成を行うNPO法人三島市体育協会を支援します。

3

地域の絆で支えるコミュニティ福祉の推進と さらに安全・安心に暮らせるまちづくり

100億8,938万円

子育て支援の推進

48億7,269万円

次代を担う子どもたちが健やかにたくましく育ち、子どもたちの笑顔があふれる社会を実現するための各事業を実施します。



主な事業

子ども医療費支給事業

4億6,332万円

中学校3年生までの入院と未就学児の通院費用の自己負担額を無料化するとともに、中学校3年生までの通院費用を助成します。



その他の主な事業

- ▶ **臨時福祉給付金給付事業** 2億9,134万円
消費税の引き上げに伴い、市県民税が課税されていない人などの低所得者の生活に与える負担を軽減するため、受給要件を満たす世帯員に、国の補助金により給付金を支給します。
- ▶ **各小・中学校非構造部材耐震化事業** 9,694万円
屋内運動場ほかの天井などの落下による被害を防ぐため、天井等落下防止対策を平成27年度にかけて実施します。
- ▶ **地震防災対策住民啓発、教育事業** 1,235万円
市民の防災知識・意識を高め、自主防災組織の強化、防災対策の徹底を図ります。

放課後児童クラブ整備事業

2,693万円

入会児童数が増加している北放課後児童クラブに北第二放課後児童クラブを新設し、安全安心な生活環境を提供します。



子ども・子育て支援新制度推進事業

1,483万円

子育てのさまざまな相談に応じるとともに、平成27年4月から施行予定の子ども・子育て支援新制度に向け、業務の構築や条例の整備のほか、保護者をはじめとした市民への啓発を行います。

子育て世帯臨時特例給付金給付事業

1億4,436万円

消費税の引き上げに伴い、子育て世帯の生活に与える負担を軽減するため、受給要件を満たす世帯に国の補助金により給付金を支給します。

消防救急無線整備事業

2億3,841万円

通信指令業務の共同運用と消防救急無線のデジタル化に対応するため、設備および機器の整備を行います。

社会福祉施設設置費等補助金

1億5,797万円

生活介護事業所みしまさくら、就労継続支援A型事業所手作り工房・イルカおよび、特別養護老人ホームの施設整備を支援します。

住宅リフォーム事業費補助金

1,225万円

静岡県第4次地震被害想定を受け、市内住宅の耐震化率をより一層高めるため、耐震化と併せてリフォームを行う場合の支援を強化します。

平成26年度 そのほかの主な事業

地域行政懇談会事業

66万円

効率的かつ効果的な行政運営の実現を目指すため、市の各施策の目的やその推進の方向性等を示す懇談会を開催し、施策に対する意見や提案をいただく機会を設けます。

みしまファンネット推進事業

100万円

インターネットを活用した映像配信やフェイスブック、パンフレットなどのさまざまな情報発信ツールを活用し、三島の魅力満載の旬な情報をタイムリーに提供します。



地域戦略事業

543万円

三島 PR テレビ番組の制作・放送や、マスコットキャラクターの活用、大学との連携などにより、本市の魅力を戦略的・効果的に発信するほか、県の進める「内陸のフロンティアを拓く取組（総合特区事業）」の実現に向け、関係機関との協議を進めます。



雇用対策事業

2億2,881万円

起業支援型地域雇用創造事業、地域人づくり事業の雇用対策制度を活用し、雇用の創出を図ります。

市民1人당りに使われるお金

26年度予算を平成26年2月28日現在の三島市の人口112,464人で計算しました。

1人당りが納めるお金

154,425円

税の種類	金額
市民税	71,696円
固定資産税	63,050円
都市計画税	11,254円
市たばこ税	6,892円
軽自動車税	1,533円

1人당りに使われるお金

318,324円

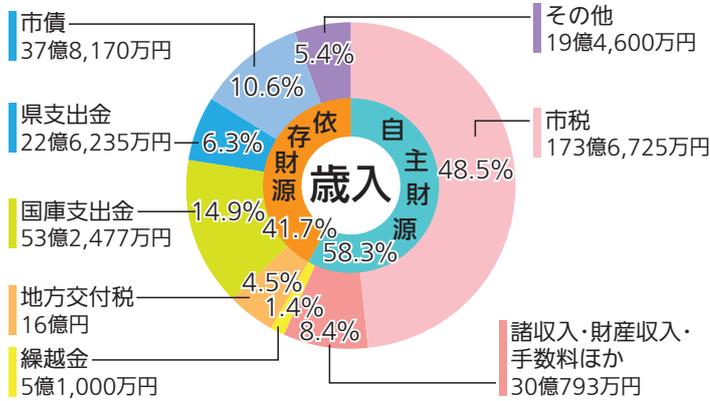
使い道	金額
議会費	2,628円
総務費	29,557円
民生費	102,995円
衛生費	48,957円
労働費	7,530円
農林費	3,278円
商工費	4,118円
土木費	37,347円
消防費	12,924円
教育費	35,382円
公債費	33,341円
その他	267円

用語の説明

- 議会費**▶市議会の活動、運営にかかる費用
- 総務費**▶税の徴収、戸籍・住民基本台帳の維持管理など、市役所の運営管理にかかる費用
- 民生費**▶高齢者・障がい者・児童の福祉や生活保護などにかかる費用
- 衛生費**▶健康づくり、環境衛生、ごみ処理にかかる費用
- 労働・農林・商工費**▶労働・農業・林業・商工業などの振興にかかる費用
- 土木費**▶道路、河川、公園の維持管理や、都市基盤の整備にかかる費用
- 消防費**▶消防や救急にかかる費用
- 教育費**▶幼稚園・小中学校の維持管理、社会教育、生涯学習にかかる費用
- 公債費**▶国や金融機関などから借り入れた「市の借金」の返済にかかる費用

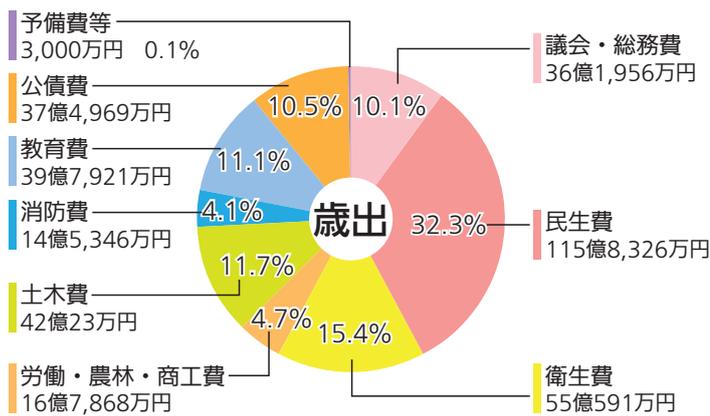
三島のさらなる発展へ

一般会計▶▶▶歳入

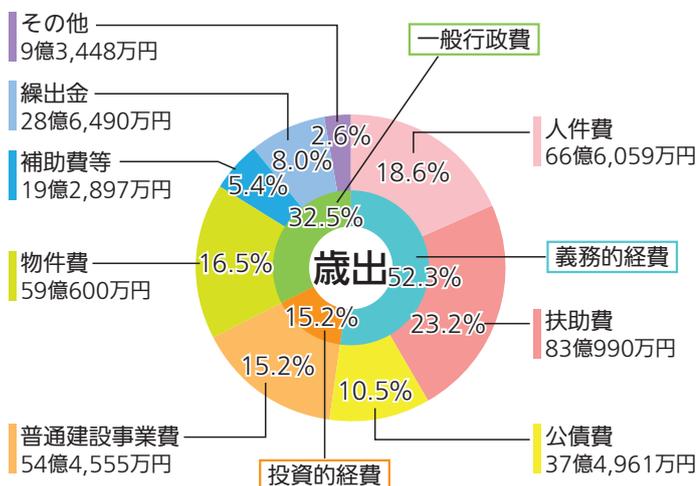


一般会計▶▶▶歳出

目的別グラフ 行政サービスの水準や行政上の特色などを知ることができます。



性質別グラフ 支出が義務付けられている人件費や扶助費、公債費の「義務的経費」と公共施設の建設などの普通建設事業費の「投資的経費」ほかに分けることができます。



用語の説明

歳入グラフ

一般会計▶市が行う仕事の大部分をまかなう予算

市税▶市民税、固定資産税、軽自動車税など

繰越金▶前年度の会計から繰り越したお金

地方交付税▶どこでも等しく行政サービスが受けられるよう、各市町村の財政状況に応じて、国から交付されるお金

国庫支出金・県支出金▶使い道を決めて国や県から交付されるお金

市債▶学校や道路などの整備のための借金

自主財源▶市が自ら収納・徴収できる財源（市税、市営住宅の使用料など）

依存財源▶国や県から交付されたり割り当てられたりする財源（国庫支出金、地方交付税など）

歳出グラフ

人件費▶市の職員の給与、市議会議員への報酬など

扶助費▶高齢者・児童・障がい者などの支援にかかる経費
普通建設事業費▶道路や公共施設の新築・改築などにかかる経費

物件費▶消費的性質をもつ経費（委託料、通信運搬費、光熱水費、消耗品費、備品購入費など）

補助費等▶市から団体・個人などに対して補助するために支払う経費（報償費、火災・自動車損害保険料なども含む）

繰出金▶一般会計・特別会計・基金の間で支出される経費

義務的経費▶支出が義務付けられていて自由に減らすことが困難な経費（人件費、扶助費、公債費）

投資的経費▶支出の効果が資本形成に向けられ、将来に残るものに支出される経費（道路や施設の建設など）

一般行政費▶義務的経費と投資的経費以外の経費（物件費などの経常的に支出される性質のもの）

※目的別グラフの用語は、P.7をご覧ください。

平成26年度当初予算 358億円

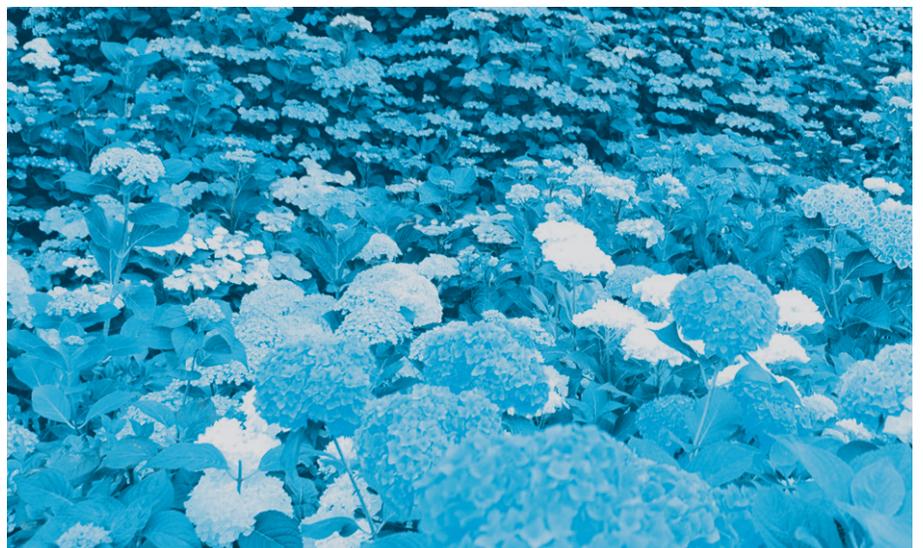
特別会計を含めた予算総額 619億8,903万円

特別会計・公営企業会計

経理を他の会計と区別する必要があるとき（特定の事業を行う場合や特定の収入で事業を行う場合）に、法律や条例に基づいて設置する会計。三島市では国民健康保険事業など右記の8つの会計があります。

※水道事業会計は企業会計方式を用い、独立採算制で事業・経理を行っています。

	26年度予算額	25年度予算額	増減	増減率	
一般会計	358億円	338億7,100万円	19億2,900万円	5.7%	
特別会計	国民健康保険	123億2,771万円	120億9,951万円	2億2,820万円	1.9%
	介護保険	71億6,235万円	66億1,553万円	5億4,682万円	8.3%
	後期高齢者医療	11億5,319万円	10億7,712万円	7,607万円	7.1%
	墓園事業	860万円	658万円	202万円	30.7%
	下水道事業	32億5,683万円	32億690万円	4,993万円	1.6%
	楽寿園	600万円	2億1,013万円	-2億413万円	-97.1%
	駐車場事業	7,251万円	1億2,897万円	-5,646万円	-43.8%
	小計	239億8,719万円	233億4,474万円	6億4,245万円	2.8%
水道事業会計	22億184万円	24億2,925万円	-2億2,741万円	-9.4%	
合計	619億8,903万円	596億4,499万円	23億4,404万円	3.9%	



広報みしま

4月1日号

- 2 平成26年度三島市の予算
- 10 市の機構の一部が変わりました
- 11 消費税の転嫁などでお困りのことはご相談ください
使用料・手数料改定のお知らせ
- 12 後期高齢者医療制度保険料の改定
国民健康保険高齢者負担割合
- 13 道路や橋を整備しました
雇用対策事業の企画提案募集
- 14 健康づくり
- 15 スポーツ
- 16 生涯学習
- 19 暮らしの情報
- 23 みんなの伝言板
- 24 情報ワイド版
広域情報コーナー
- 25 みしまあるく iOS 版リリース
資源ごみ回収報奨金
楽寿園市民招待券
- 26 文化のひろば
図書館
- 27 佐野美術館
佐野美術館市民招待券
- 28 だれもが暮らしやすい社会に
- 30 フォトマイタウン
- 31 歴史の小箱
ふるさと探訪
- 32 菰池公園親水施設オープン
茶臼山展望台完成イベント
ぼくのおじいちゃんおばあちゃん

今回の表紙



写真は去年の南小学校入学式当日。式を終えてそれぞれの教室に向かう緊張の道のりです。初めての教室、初めてのお友達、初めての先生。ワクワクやドキドキの気持ちが、その姿から伝わってきます。思わず「ガンバレ」と声をかけたくなりました。

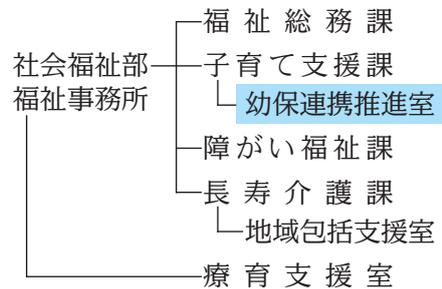
市の機構の一部が変わりました

今後の行政課題と市民ニーズに対応するとともに、行政運営の効率化を図るため、市の機構改革を行いました。

課内室を設置します

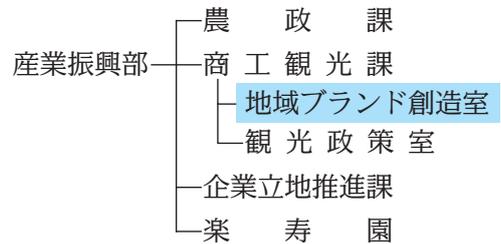
社会福祉部

子育て支援課に課内室「**幼保連携推進室**」を新設し、子ども・子育て支援新制度への対応に当たるとともに、幼稚園と保育園の窓口を一本化します。保育係は廃止します。



産業振興部

商工観光課に課内室「**地域ブランド創造室**」を新設し、新たな産業の創造を含め三島ブランドを官民協働で確立し、市内経済の発展を図ります。



係を設置します

社会福祉部

障がい福祉課に「**支援係**」を新設し、障がい者福祉サービスや個別ケースの対応を充実させます。

企画部

危機管理課に「**危機管理係**」を新設し、危機管理に係る計画、企画などの事務にあたります。

教育部

文化振興課に「**文化財係**」を新設し、文化財の管理・保存にあたります。

問行政課 (☎983-2615)

4月1日から消費税率が8%に

消費税の転嫁などでお困りのことはご相談ください

4月1日から消費税率が8%に引き上げられました。医療・年金・介護・子育てなどを守るために、負担をお願いするものですが、消費税の転嫁、広告・宣伝、総額表示および便乗値上げなどでお困りのことなどがありましたら、消費税価格転嫁等総合相談センターにご相談ください。

○消費税価格転嫁等総合相談専用ダイヤル

☎0570-200-123 ※通話料金がかかります

受付時間 平日午前9時～午後5時

○相談メール ホームページの専用フォームで受付。

<http://www.tenkasoudan.go.jp/> から

問合せ 商工観光課 (☎983-2655)

消費税率の改正に伴い

使用料・手数料などが改定されます

4月1日からの消費税率の改正に伴い、消費税率が改定されます。ご理解とご協力をお願いいたします。どがかかる使用料、手数料などの一部が以下のとおり

	使用料・手数料の改定内容	改定適用時期	問合せ
下水道使用料 (基本料金+従量料金)	消費税8%を含んだ使用料に改定	6月検針分から	下水道課 (☎983-2661)
水道料金(基本料金+従量料金)ほか	消費税8%を含んだ料金に改定 水道加入金、給水の再開手数料、開発負担金も 消費税8%を含んだ金額に改定	水道料金：6月検針分 分 から その他：4月1日以降の申請書受け付け分 分 から	水道課 (☎983-2657)
一般廃棄物処理手数料 ※事業者から排出される一般廃棄物の処理手数料	消費税8%を含んだ手数料に改定 積載量100kgまで：750円、100kg超のとき：50kg増すごとに、700円に350円を加算した額に消費税8%を乗じた額※10円未満切り捨て		生活環境課 (☎971-8993)
市民活動センター会議室使用料	消費税8%を含んだ使用料に改定 午前・午後・夜間ごとの1区分単価を第1会議室720円、第2会議室1,020円、第3会議室820円に改定		市民活動センター (☎983-2693)
長伏グラウンドA・C利用料金	消費税8%を含んだ利用料金に改定 例：長伏グラウンドA (午前・市民) 1,050円 ※詳細はお問い合わせください		
市立学校屋外運動場夜間照明設備利用料金 ※学校の屋外運動場に設置された夜間照明設備の利用料金	消費税8%を含んだ利用料金に改定 例：午後6時から9時まで (市民) 5,290円 ※詳細はお問い合わせください	4月1日以降の受付分 分 から	スポーツ推進課 (☎987-7571)
市民体育館利用料金 錦田グラウンド利用料金 テニスコート利用料金 南二日町人工芝グラウンド利用料金	消費税8%を含んだ利用料金に改定 例：南二日町人工芝グラウンド (市民・全面・1時間につき2,670円) ※詳細はお問い合わせください		
自然の家宿泊使用料 (市外) テント使用料 ※箱根の里の使用料	市民以外の施設使用料の一部について、消費税8%を含んだ使用料に改定 例：自然の家宿泊使用料 (市民以外) 620円、テント使用料 (市民以外) 620円など ※詳細はお問い合わせください		箱根の里 (☎985-2131)
生涯学習センター使用料 ※生涯学習センター講義室などの施設・附属設備の使用料	消費税8%を含んだ使用料に改定 例：講義室 (午前) 4,230円 ※詳細はお問い合わせください	4月1日以降の使用料納付分 分 から	生涯学習課 (☎983-0881)
市民文化会館利用料金 ※市民文化会館ホール・会議室・附属設備などの利用料	消費税8%を含んだ利用料に改定 ※詳細はお問い合わせください	4月1日以降の受付分 分 から	文化振興課 (☎983-2672)
三島墓園年間管理料	消費税8%を含んだ管理料に改定 年間管理料：5,550円	平成26年度の年間管理料徴収分 分 から	水と緑の課 (☎983-2643)

※改定内容の詳細については各担当課にお問い合わせください。

後期高齢者医療制度保険料の改定

保険料算定

後期高齢者医療制度の保険料は、被保険者全員が等しく負担する「均等割額」と、被保険者の前年所得に応じて負担する「所得割額」を合計し、計算されます。

$$\text{保険料} = \text{38,500円} + \text{基礎控除(33万円)後の総所得金額等} \times \text{所得割率(7.57\%)}$$

(個人単位) (均等割額) (所得割額)

保険料率の改定

平成26・27年度の保険料率が、改定されます。これは都道府県ごとに決定され、医療費や現役世代とのバランスなどを考慮し、2年に1度改定します。改定後の保険料額は8月にご案内します。

保険料内訳 (年間)

	平成24・25年度	平成26・27年度
均等割額	37,900円	38,500円
所得割額	7.39%	7.57%

賦課限度額の引き上げ

中低所得者の負担軽減を図るため、高齢者の医療の確保に関する法律施行令が改正されたことから、賦課限度額を57万円へ引き上げます。

	平成24・25年度	平成26・27年度
賦課限度額	550,000円	570,000円

均等割額の軽減対象が拡大されます

均等割額の5割軽減・2割軽減について、低所得者層の負担軽減を図るため、軽減対象が拡大となり軽減

判定所得基準額が引き上げられます。

〈均等割額の軽減対象所得基準額 (世帯主およびすべての被保険者の総所得金額などの合計が基準)〉

旧基準の所得 (平成25年度まで)	新基準の所得額 (平成26年度から)	軽減の割合
(33万円+35万円×世帯の被保険者数) 以下	(33万円+45万円×世帯の被保険者数) 以下	2割
(33万円+24万5千円×世帯主を除く世帯の被保険者数) 以下	(33万円+24万5千円×世帯の被保険者数) 以下	5割
33万円以下	33万円以下 ※旧基準額と変更なし	8.5割
かつ、同じ世帯の被保険者全員が年金収入80万円以下で、その他各種所得がない場合	かつ、同じ世帯の被保険者全員が年金収入80万円以下で、その他各種所得がない場合※旧基準額と変更なし	9割

※均等割額軽減の判定時には、平成26年1月1日現在で、65歳以上の人の公的年金等に係る所得からは、さらに15万円を控除します。

保険料の軽減措置の継続

◎所得の低い人

均等割額 上の表のとおり、軽減措置が図られます。

所得割額 前年の基礎控除後の総所得金額等が58万円以下 (年金収入のみの場合は、153万円以上211万円

以下) の場合、所得割額が5割軽減されます。

◎社会保険などの被用者保険 (いわゆるサラリーマンの健康保険) の被扶養者だった人

均等割額が9割軽減され、所得割額はかかりません。

国民健康保険から制度改正のお知らせ

70歳以上75歳未満の人の自己負担割合が変わりました

平成26年4月から70歳以上75歳未満の人で、現役並み所得者以外の人の自己負担割合が変更になりました。

現役並み所得者	昭和19年4月1日以前生まれの人	1割
以外	昭和19年4月2日以降生まれの人	2割
現役並み所得者	自己負担割合変更なし	3割

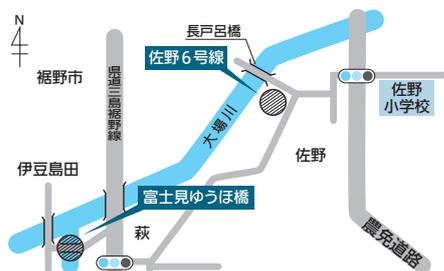
※現役並み所得者：70歳以上75歳未満の国民健康保険被保険者 (高齢者) に住民税の課税所得が145万円以上の人が1人でも

いる世帯に属する人。ただし、高齢者の収入が一定額未満 (高齢者1人の場合：年収383万円、2人以上の場合：合計の年収が520万円未満) である旨の申請があった場合を除く。
 ※障がいなどで後期高齢者医療制度に該当している人は除く。
 ※70歳以上75歳未満の自己負担割合が記載された高齢受給者証は70歳の誕生日の翌月から対象となります (誕生日が1日のときは70歳になる誕生日から)。

問合せ 保険年金課 (☎983-2604)

より安全に、便利に

北上地区で道路や橋を整備しました



○佐野6号線

道幅が狭く、救急車や消防車などの緊急車両が入っていくことが困難でしたが、地権者のご協力を得て整備が進み、緊急車両が通れる道路になりました。

《整備前》



《整備後》



○富士見ゆうほ橋

富士見ゆうほ橋の整備により、萩地区から裾野市伊豆島田地区へ歩行者が安全に通行できるようになりました。



市では今後も周辺地域の状況も踏まえ、計画的に道路や橋の整備を進めていきます。市道・河川の整備にご理解、ご協力をお願いします。

問合せ 市道・河川整備推進室 (☎983-2637)

県内初！

民間事業者の企画立案による雇用対策委託事業の公募

市では、女性・若者・高齢者などの新たな雇用創出と人材育成を図る地域のニーズに応じた事業（地域人づくり事業）の企画提案を募集します。

募集する事業

①市民活力活用推進事業（雇用型）

失業者を雇用し、人材育成を行う地域のニーズに応じた事業の企画提案を募集する事業。選定された提案は、市が提案事業者と委託契約し、事業を実施。

②女性就労支援事業（非雇用型）

女性の社会進出・活躍などを支援するため、結婚・出産・介護などを理由に離職した女性などを対象に、女性のキャリア形成や仕事と家庭の両立などを目的とした連続する就業支援講座を開催する事業。民間事業者から講座内容の企画提案を募り、選定された提案は、市が提案事業者と委託契約し事業を実施。直接的な雇用を伴わず、事業の開催を通じて地域の雇用拡大を目指す事業。

応募資格 三島市および周辺市町の企業・団体など

提案事業の要件 ▶公共性の高い事業、地域の産業・雇用振興策に沿った事業▶人材育成を行い、事業終了後の新規雇用失業者の継続雇用・就業が期待され

ること▶建設・土木事業、単発の調査などでないこと▶速やかに開始でき、26年度または27年度に終了する事業（27年度実施事業は、26年度中に雇用を開始した新規雇用失業者を1年以内の雇用期間内で27年度も雇用する場合に限る）▶雇用型は、委託事業費のうち新規雇用失業者の人件費割合が5割以上であること。

事業費の上限 ▶雇用型2,000万円（1人雇用当たりの事業費が500万円まで）▶非雇用型500万円

注意事項 ▶1社（団体）1提案まで

※詳細は、市ホームページで必ず確認してください。
審査方法 要件への合致度、事業の確実性等を審査し、市の審査会で決定します。（非雇用型については、プレゼンテーションの機会を設定する予定）※市内の事業者を優先

応募期間 4月1日(火)～21日(月)※必着

申込み・問合せ 市ホームページからダウンロードした応募用紙・関係書類の原本1部、コピー（雇用型：9部、非雇用型：4部）を郵送または持参し、政策企画課（〒411-8666北田町4-47、☎983-2616）へ。

会場	事業	対象・内容	日	時間
ほけんカレンダー 保健センター	乳幼児相談会	身体計測・育児・発達相談など	4/15	受付9:15~10:15
	前期離乳食講習会	満4~5カ月児	4/23	9:45~12:00（受付9:30から） 13:15~15:30（受付13:00から）
	後期離乳食講習会	満8~9カ月児	4/9	9:15~12:00（受付9:00から）
			5/7	
	3カ月児健康教室	満3カ月児（健診・予防接種の受け方・育児全般）	5/8	・2歳6カ月児フッ化物塗布以外の対象者には通知します。 ・時間、内容の詳細は通知をご覧ください。
	1歳6カ月児健康診査	満1歳6カ月児	4/8	
	2歳児健康相談会	満2歳児	4/18	
	2歳6カ月児フッ化物塗布	満2歳6カ月児	4/18	
	3歳児健康診査	満3歳児	4/17	
	総合健康相談会	血圧・体脂肪・骨密度測定、生活習慣病に関する相談など	4/15	
	栄養個別相談会	子どもから大人までの生活習慣病予防の食事や偏食・少食・過食などの食事に関する困りごとの相談	4/10	9:15~15:00 ※要予約（☎973-3700）
酒害相談	「酒をやめたいがやめられない」・「家族が酒による問題で困っている」などのアルコールによる悩み相談	5/7	10:00~12:00 ※要予約（緊急時、日程調整可能）	
東部保健所	こころの電話相談	こころの健康に関する相談	祝日除く月~金曜日、8:30~17:00 ※専用電話（☎922-5562）	
	エイズ検査 B型肝炎・C型肝炎検査	エイズ検査およびB型肝炎・C型肝炎の採血検査	検査により曜日・時間の指定あり ※要予約（☎920-2109）	

夜間・休日に急病になったときは

平日の夜間			土曜日・日曜日・休日など		
外科 内科 小児科	午後6時 ~ 午後10時	三島市医師会 メディカルセンター (南本町4-31、 ☎972-0711)	外科 内科 小児科	午前9時~午後 9時（土曜日は 午後2時~9時）	三島市医師会メディカル センター（南本町4-31、 ☎972-0711）
外科	午後10時 ~ 翌日午前9時	三島中央病院・三島 総合病院が当番制で 診療 ※消防署へ電話で確 認してから受診して ください。	夜間 外科	午後9時 ~ 翌日午前9時	三島中央病院・三島総合 病院が当番制で診療 ※消防署へ電話で確認して から受診してください。
外科 内科 小児科	午後8時30分 ~ 翌日午前7時	沼津夜間 救急医療センター (☎926-8699)	夜間 外科 内科 小児科	午後6時 ~ 翌日午前7時	沼津夜間救急医療 センター（☎926-8699）
			耳鼻科 眼科 産婦人科	午前8時 ~午後5時 (日曜・休日のみ)	担当医師が当番制で診療 するため、消防署へ問い 合わせください。

連絡先 ※番号をよく確かめて、おかけください。また119番での問い合わせはご遠慮ください。

- ・三島市医師会メディカルセンター（☎972-0711）※音声ガイダンスで対応
- ・静岡県内の当番医情報（☎0800-222-1199）
- ・子どもの救急電話相談（☎054-247-9910または#8000：午後6時~翌朝8時）
- ・精神科救急情報（☎054-253-9905：24時間対応）
- ・消防署（☎972-5800）・消防テレホンサービス（☎935-6699）

「救急医療体制を継続するためにも、適切な受診を心がけましょう」

受診時には
保険証を持参して
ください

休日の歯科診療

休日の歯科診療		
4月6日	みちこデンタルク リニック（一番町）	☎983-2339
4月13日	星山歯科医院 (東本町)	☎975-1079
4月20日	細川歯科医院 (東町)	☎981-3200
4月27日	みうら歯科医院 (初音台)	☎973-1211
4月29日	三宅歯科医院 (加屋町)	☎975-2724
5月3日	こも池歯科クリ ニック（大宮町）	☎975-8214
5月4日	山口歯科医院 (栄町)	☎976-5557
5月5日	井出歯科医院 (青木)	☎975-6480
5月6日	しんゆう歯科 (松本)	☎955-7801

診療時間 午前9時~午後4時

※詳細是三島市歯科医師会ホームペ
ージをご覧ください。

(<http://mda.j-dent.com/>)

育メン教室でパパカアップとママのリフレッシュ

とき 4月20日(日)午前9時30分～11時30分 (受け付け午前9時15分から)

ところ 保健センター東館※参加無料

内容 父親と子の親子体操、発達を促す関わり方の指導、母親のセルフリンパマッサージなど

対象・定員 平成25年7月～10月生まれの乳児と両親(夫婦ともに参加できる人)・25組

持ち物 母子手帳、筆記用具、動きやすい服装など
 申込み・問合せ 4月11日(金)までに、健康づくり課(☎973-3700)へ。※市ホームページから電子申請可

三島市新型インフルエンザ等対策行動計画を作成

新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づき、「三島市新型インフルエンザ等対策行動計画」を作成しました。※詳細は市ホームページまたは情報公開コーナーで閲覧可能
 問合せ 健康づくり課(☎973-3700)

スポーツ

市民体育館

4月の休館日 21日(月)

▶グラウンド抽選会(6月分) 4月30日(水)

- 南二日町多目的グラウンド…午前9時
- 北上グラウンド…午前9時30分
- 長伏A(日中)、長伏B、長伏C、錦田グラウンド(日中)…午後6時30分
- グラウンドナイター…午後7時
- 南二日町人工芝グラウンド…午後7時30分

▶トレーニングルーム利用者講習会

- ◆午前10時から…4月2日(水)、16日(水)、23日(水)(大人100円、高校生50円)
- ◆午後3時から…4月12日(土)、19日(土)(大人100円、高校生50円)
- ◆午後7時から…4月3日(木)、13日(日)、17日(木)、24日(木)、27日(日)(大人200円、高校生100円)

※予約不要(中学生以下は利用できません)

問合せ 市民体育館(☎987-7570)

市民温水プール

4月の休館日 21日(月)※施設点検のため終日休館

問合せ 市民温水プール(☎980-5757)

トップアスリート講演会

とき 4月20日(日)開演午後6時30分

ところ 日本大学国際関係学部三島駅北口校舎(文教町)

講師 室伏重信さん(ハンマー投げ元オリンピック代表)

定員 400人(先着順)※参加無料

申込み・問合せ FAXまたは電子メールで氏名、住

所、人数、連絡先を明記し、三島市体育協会(☎・FAX981-0200、npo.mtk@ka.tnc.ne.jp)へ。※電話は、月・水・金曜日の午前10時～午後4時

文部科学省育成指定事業 総合型地域スポーツクラブ

「エンジョイスports三島」クラブ会員募集

教室名	対象	会場	曜日	開始時間
一輪車	幼児以上	西小学校	土	9:00
				19:00
スローステップ	成人	南二日町クラブハウス	金	19:30
カンフー	小学生以上	南中学校	木	19:00
柔道	幼児以上	錦田中学校	金	18:30
野球	中学生	南中学校	木	18:30
ピラティス	成人	南二日町クラブハウス	月	19:00
フットサル	小学生以上	沢地小学校	月	18:30
		錦田小学校	月	18:30
	40歳以上女性	南二日町人工芝グラウンド	水	19:00
太極拳	年齢不問	横浜ゴム体育館	水	19:00
		南二日町クラブハウス	水	13:30
		市民体育館	木	10:00
卓球	小学生以上	南中学校	木	19:00
卓球	小学生以上	南二日町クラブハウス	水	17:00
ハイパー・テニス	小学5年生以上	西小学校	土	17:00
フラダンス	成人	南二日町クラブハウス	水	10:00
親子体操	未就園児と親		金	10:00
幼児体育	年中・年長		月	14:30
健康運動	成人		金	14:00
カボエイラ	小学生以上		日	17:00
児童体育	小学生低学年		月	16:00

※各教室とも月3回の開催予定。入会金1,000円(初回のみ、継続者は不要)、運営維持費(前期1,000円、後期1,000円)、会費月1,000円(1教室ごと)、スポーツ保険大人(高校生以上)年1,850円、子ども(中学生以下)年800円、65歳以上年1,000円がかかります。無料体験も随時受け付けています。

申込み・問合せ エンジョイスports三島(☎080-3603-4809)

生涯学習

すくすく広場においでよ

とき・ところ

児童センター	月3回（第2・4金曜日、第2火曜日）
中郷文化プラザ	月1回（第1または第3火曜日）
錦田公民館	月1回（第1または第3水曜日）
北上文化プラザ	月1回（第1または第3金曜日）

※日程は異なることがあります。各施設に置いてある毎月発行の案内チラシまたは年間スケジュールをご確認ください。

時間 午前10時～11時

対象 市内在住の満1歳以上の未就園児とその保護者

内容 親子で運動遊びや手遊び、紙芝居、各月のお誕生日会、簡単な工作など

申込み・問合せ 直接または電話で児童センター（☎983-0890）へ。※毎回事前申し込みが必要（毎月1日から翌月の申し込みを開始）

児童センターに行こう

生涯学習センターの2階にあり、赤ちゃんから高校生までが仲良く遊ぶ、子どものための施設です。

開館時間 午前9時～午後5時※保護者同伴でない児童には午後4時30分に帰るよう指導しています。

休館日 月曜日（祝日の場合はその翌日）、12月28日～1月3日

利用方法 受付で利用票を記入。1日出入り自由で利用できます。※就学前の幼児は保護者同伴。

施設 ●軽運動室…三輪車、マット、風船、卓球台（卓球の日のみ）などの遊具●遊戯室…絵本、ままごと、ぬいぐるみなどの遊具●授乳室…ベビーベッド、ソファ●その他…リサイクル工作コーナー、チャレンジコーナー、折り紙コーナー、受付カウンターにてジェンガ、オセロ、けん玉などの貸し出し

問合せ 児童センター（☎983-0890）

「三島人」参加者募集

子どもとの体験活動や野外活動を通して、青少年指導者として必要な知識、技術、心構えなどを身につけます。

対象 ①県青少年指導者初級認定を所持している市内在住の中学生②青少年活動に関心、意欲のある市内

在住・在学の高校生および18歳～40歳位までの人
内容 5月～平成27年3月まで、スキルアップ研修（野外活動、レクリエーション活動など）、実践研修（小学生対象事業の企画および実践、そのほか生涯学習課主催事業への参加など）

保険料 中学生800円、高校生以上1,850円

申込み・問合せ 生涯学習課備え付けの申込書に必要事項を記入し、4月17日（休）午後5時までに直接または郵送、FAXで生涯学習課（〒411-0035大宮町1-8-38、☎983-0883、FAX983-0870）へ。

※市ホームページから電子申請可（ただし20歳未満の人はFAX、電子申請による申し込み不可）

キディプラザ受講生募集

※日程は変更になる場合があります。

講座名	美しいひらがな トレーニング	楽しい仲間作り リトミック
とき	5/10～6/14の毎週土曜日（全5回） ※5/31は除く	5/24、6/21、7/19、9/20、10/18の土曜日（全5回）
時間	午前9時30分～10時15分、 午前10時45分～11時30分 のどちらか※クラス分けは事務局で行います。	午前10時～11時
ところ	生涯学習センター5階第4研修室	生涯学習センター2階児童センター
対象	市内在住の小学1～2年生で全日程参加できる人	市内在住の年少～年長にあたる幼児とその保護者で、全日程参加できる人
定員	40人	20組
講師	たかしまかおる 高島薫さん	いわたかきこ 岩塚咲子さん
費用	無料	1,500円
必要事項	氏名（ふりがな）、性別、小学校名、学年、郵便番号、住所、電話番号	親子の氏名（ふりがな）、性別、年齢、郵便番号、住所、電話番号

申込み 4月15日（火）（必着）までにはがきに希望講座名と必要事項を明記し、生涯学習課「キディプラザ」係（〒411-0035大宮町1-8-38）へ。または直接児童センターで申し込み。※市ホームページから電子申請可

※応募多数の場合は抽選、定員に満たない場合は先着順で引き続き申し込みを受け付けます。

問合せ 児童センター（☎983-0890）

ジュニアリーダー 研修生募集

テーマ 「継続は力なり、広げよう未来へ！」

回	とき	内容・場所 ※都合により日程・内容の変更あり
1	6/22(日)	開講式、講義、規律訓練、レクリエーション(中郷文化プラザ)
2	9/13(土)・9/14(日)(1泊2日)	20周年記念事業、キャンプファイヤー(箱根の里)
3	10/26(日)	もの作り体験(生涯学習センター)
4	12/14(日)	そば打ち体験、活動報告書作成(生涯学習センター)
5	平成27年3/14(土)・3/15(日)(1泊2日)	スケート、サイクリング、閉講式、一年間のまとめ(県立朝霧野外活動センター)

対象・定員 市内在住・在学の中学生で、できるだけ全日程に参加できる人・30人程度

参加費 800円(年間保険料) ※研修によって食事代、体験料など実費負担があります。

申込み 5月9日(金)までにはがきまたはFAXで、氏名(ふりがな)、性別、郵便番号、住所、電話番号、学校名、学年、自己PRを記入し、生涯学習課「ジュニアリーダー研修」係(〒411-0035大宮町1-8-38、FAX983-0870)へ。 ※市ホームページから電子申請可
問合せ 生涯学習課(☎983-0883)

ジュニアリーダー研修 指導員ボランティア募集

対象 大学生・社会人

内容 ジュニアリーダー研修に指導員補助として参加、研修の内容を話し合うジュニアリーダー実行委員会に参加(それぞれ年5回程度)など

費用 1,850円(年間保険料) ※研修によって食事代、体験料など実費負担があります。

申込み はがきまたはFAXで、氏名(ふりがな)、性別、郵便番号、住所、電話番号、年齢、職業、自己PRを記入し、生涯学習課「ジュニアリーダー研修指導員ボランティア」係(〒411-0035大宮町1-8-38、FAX983-0870)へ。 ※市ホームページから電子申請可
問合せ 生涯学習課(☎983-0883)

少年少女発明クラブ員募集

とき 5月10日(土)～平成27年3月までの第1・3土曜日の午前9時～正午(全20回)

ところ 生涯学習センター

対象 市内在住の小学4～6年生

定員 50人 ※応募多数の場合、抽選

参加費 年間6,000円(教材費・テキスト代など)

活動内容 ▶自由な発想やアイデアを生かした作品の制作 ▶自分で作った作品を使った、発想法や物の見方、考え方、感じ方の学習 ▶野外学習、工場見学など

申込み 4月17日(木)(必着)までに郵便番号、住所、児童氏名(ふりがな)、性別、電話番号、学校、学年、保護者氏名、志望動機を記入し、はがきで「少年少女発明クラブ係」(〒411-0035大宮町1-8-38)へ。 ※市ホームページから電子申請可

※「みしまっ子体験塾」とどちらか一方の参加

■デモンストレーション

とき 4月19日(土)午後1時～4時

ところ 生涯学習センター
5階手芸室・美術室

内容 クラブ員が製作した作品の展示や活動の様子を紹介、簡単工作

問合せ 生涯学習課(☎983-0883)



みしまっ子体験塾 受講生募集

回	とき	内容
1	5月17日(土)	開講式
2	5月25日(日)(予備日6月1日(日))	里山で遊ぼう①
3	7月12日(土)(予備日7月19日(土))	みしまの文化を学ぼう
4	8月24日(日)(予備日8月31日(日))	里山で遊ぼう②
5	10月19日(日)(予備日10月26日(日))	里山で遊ぼう③
6	12月13日(土)	宇宙の秘密を探ろう
7	平成27年1月17日(土)	ものづくりを楽しもう
8	平成27年2月14日(土)	お楽しみ会、閉講式

※都合により、日程・内容が変わることがあります。

ところ 生涯学習センター、山田川自然の里ほか

対象 市内在住の小学4～6年生

定員 30人程度 ※応募多数の場合、抽選

費用 3,000円(8回分教材費など)

申込み 4月17日(木)(必着)までに郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、性別、電話番号、学校名、学年を記入し、はがきで「みしまっ子体験塾係」(〒411-0035大宮町1-8-38)へ。 ※市ホームページから電子申請可
※「少年少女発明クラブ」とどちらか一方の参加

問合せ 生涯学習課(☎983-0883)

少年の船 研修生募集

とき 8月6日(水)～8月12日(水)6泊7日
研修地 与論島(鹿児島県)
対象 市内在住の中学生
定員 64人※応募多数の場合、抽選
費用 50,000円※研修期間中の医療費は個人負担
申込み 申込書に必要事項を記入し、市立中学生は各中学校へ、私立中学生は生涯学習課へ4月26日(土)までに提出してください。※過去に参加した人は参加不可
その他 保護者説明会、事前・事後研修があります。参加申込書は、市立中学生には各中学校を通じて、私立中学生には生涯学習課または市ホームページで配布します。
問合せ 生涯学習課(☎983-0883)



青年活動に参加しませんか

ヤングカレッジ	オウル	和倶楽部
第2・4金曜日 午後7時～9時	第2火曜日 午後7時30分～9時	第2・4水曜日 午後6時30分～9時
バーベキューなど自分たちで企画した活動や講座、市内外のさまざまな祭りに参加し、自己の向上を図りながら新しい仲間づくり。	環境問題への取り組み、青少年健全育成などを行うことを基本とし、宅配サンタなど地域に根ざしたボランティア活動。	陶芸品(皿・茶碗など)の制作を中心とした「和」について学習。陶芸品・浴衣の着付け・自分で作った抹茶茶碗でのお茶会などを開催。
年会費 3,000円	年会費 3,000円	年会費 12,000円 教材費 1,500円

※各年会費には青年団体連絡協議会費2,000円が含まれています。青年団体連絡協議会では団体間の連携と親和を図れるようにラフティング、ゴルフ講習会、花壇整備などイベント、教養講座、地域活動を行っています。

ところ 生涯学習センター
対象 市内在住・在勤の18歳から35歳までの独身の人(高校生は除く)
定員 各団体20人

申込み・問合せ 電話または電子メールで、参加したい団体名、住所、氏名、電話番号、生年月日、性別、勤務先または通学先を生涯学習課(☎983-0883、syougai@city.mishima.shizuoka.jp)へ。
 ※市ホームページから電子申請可。

そば打ちで男の仲間をつくろう

とき 4月26日(土)、5月24日(土)、6月28日(土)、7月26日(土)、8月23日(土)、9月27日(土)いずれも午前9時～正午(全6回)
ところ 北上文化プラザ調理室
対象 市内在住の55歳以上で全日程に参加できる男性
定員 15人※応募多数の場合、抽選
講師 相川洋之さん(伊豆二八会)ほか
材料費 1回1,500円
持ち物 エプロン、三角巾、布きん、筆記用具、持ち帰り用容器
申込み・問合せ 4月16日(水)までに直接または電話で北上文化プラザ(☎987-5950)へ。
 ※市ホームページから電子申請可

プラネタリウム一般公開

とき 4月13日(日)午前10時30分からと午後2時からの1日2回(1回40分程度、定員は各81人)
ところ 箱根の里
内容 春の星座と星物語
費用 1人50円(市外の方は100円)
申込み 4月12日(土)までに箱根の里(☎985-2131)へ。

野草をさがそう

箱根の自然を散策し、野草を食べてみませんか。
とき 4月27日(日)午前9時～午後3時※雨天決行(内容に変更あり)
ところ 箱根の里
内容 自然観察、野草採取、野草の天ぷらづくりなど
定員 50人※応募多数の場合、抽選
参加費 1人500円
申込み 4月16日(水)まで(当日消印有効)に往復はがきに①住所②氏名(ふりがな)③年齢④電話番号を順番に記入し、箱根の里(〒411-0000三島市字北原菅4710-1)へ。
問合せ 箱根の里(☎985-2131)



募集

市民ポータルサイト・地域SNS4月の利用者講習会

市民ポータルサイトは団体の情報発信、三島市地域 SNS は個人の情報発信・交流の場として活用できます。※市民ポータルサイトは3月にリニューアルし、URLが変わりました。

(<https://mishima-life.jp/>)

とき ▶市民ポータルサイト講習会：4月23日(水)午後2時～3時
▶地域SNS講習会：4月24日(木)午後2時～3時

ところ 市役所中央町別館3階第3会議室

内容 パソコンを使った初心者向けの利用講習

定員 10人※先着順、受講無料

持ち物 パソコンのメールアドレスの控え、既に会員登録済みの人はIDとパスワードの控え

問合せ・申込み 前日までに電話または電子メールで、氏名、電話番号、希望する講習会、会員登録の有無を、電子広報推進室(☎983-2620、mportal@city.mishima.shizuoka.jp)へ。

三島地区BBS会員募集

保護観察中の少年の立ち直り支援のために一緒に自然保護活動をしたり、少年院などの施設訪問をしたりするボランティア団体です。

対象 18歳～30歳くらいまでで、毎月1回程度の活動に参加できる人※職業・経験・資格は問いません(大学生歓迎)

問合せ 三島地区保護司会事務局(福祉総務課内)(☎983-2610)、三島地区BBS会(bbs_mishima@yahoo.co.jp)

フリーマーケット出店者募集

とき 5月18日(日)午前8時30分～正午※雨天中止

ところ 浄化センター広場(長伏公園東側)

対象 市内在住で一般家庭の不要品を販売する18歳以上のアマチュア

区画数 60区画※応募多数時抽選

申込み 4月10日(木)(消印有効)までに、はがき(1世帯1枚)に郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、出品物、5月18日出店希望と記入して、生活環境課(〒411-0000三島市字賀茂之洞4703-94)へ。

※はがきの記入漏れは無効となる場合があります。

問合せ 生活環境課(☎971-8993)

みんなで棚田づくり参加者募集

「山田川自然の里」の棚田で開催する稲作体験「みんなで棚田づくり」の参加者を募集します。

※収穫したお米は参加者全員に配布します(収穫量によります)

とき 4月27日(日)、5月3日(土)、6月8日(日)、8月10日(日)、9月14日(日)、10月5日(日)・12日(日)

※天候・棚田の状況により変更する場合があります

時間 午前9時30分～正午

ところ 山田川自然の里

定員 40人程度

※応募者多数の場合、市民を優先して抽選

参加費 1人1,000円(苗代、保険代含む)

持ち物 着替え、タオル、飲み物、帽子、軍手、虫よけなど、

※農具類は用意します

服装 長袖、長ズボン、帽子、汚れてもいい靴下、長靴など

申込み・問合せ 4月17日(木)までに山田川グリーンツーリズム研究会事務局(農政課内)(☎983-2652)へ。

手話講習会基礎課程受講者募集

とき 5月19日～12月15日の毎週月曜日午後1時～3時※全25回

ところ 社会福祉会館3階第1会議室

対象 手話講習会入門課程修了者

定員 20人

費用 3,240円(テキスト代)

申込み・問合せ 4月30日(木)までに障がい福祉課(☎983-2612)へ。

統計調査員募集

市では、国勢調査をはじめとする各種統計調査を円滑に実施するために登録調査員制度を設けています。あなたの力を貸していただけませんか。

仕事内容 統計法などの法律に基づいた調査票の配布・回収・点検など(調査中の身分は非常勤の公務員となり、守秘義務が課せられます)

※報酬額は、調査の種類や規模、受け持ち件数などで異なります。

対象 統計調査に関心があり、税務・選挙などに直接関わりがない20歳以上の人

今後実施予定の統計調査

調査(必要な調査員数)	対象(期日)
経済センサス基礎調査、商業統計調査(約70人)	全事業所、全卸売・小売事業所(7月1日)
全国消費実態調査(4人)	抽出された一般世帯(9月～11月)
工業統計調査(12人)	従業者4人以上の製造事業所(12月31日)
農林業センサス(約50人)	全農業従事主体(平成27年2月1日)

申込み・問合せ 政策企画課(☎983-2616)

市営住宅入居待機者 (空家待ち) 募集

住宅に困っている人のために、市営住宅の入居待機者(空家待ち)を募集します。待機者募集のため、すぐに入居できるわけではありません。

現在も空家待ちをしている人がいます。空家が発生した場合に待機者の中から申し込み順にあっせんします。応募資格など詳細は、お問い合わせください。

申込み・問合せ 建築住宅課 (☎983-2639)

お知らせ

FMみしま・かなみ 「市長が語る2014三島」

市長がFMみしま・かなみ(FM77.7MHz)で下記のテーマについて語ります。

	放送日	内容
1	4月7日(月) 9日(水)	平成26年度予算
2	4月14日(月) 16日(水)	ガーデンシティみしま推進事業
3	4月21日(月) 23日(水)	学校教育支援事業
4	4月28日(月) 30日(水)	内陸のフロンティアを拓く取組/企業立地推進事業
5	5月5日(月・祝) 7日(水)	きずなづくりトーク

時間 午後0時40分から・5時20分から(1日2回、5分間)

問合せ 秘書課 (☎983-2619)

献血のお願い

とき 4月9日(水)午前9時30分～11時

ところ 市役所本館駐車場消防団第二分団前※事前申し込み不要

問合せ 福祉総務課 (☎983-2610)

国民年金保険料が変わります

4月から国民年金保険料が月額15,250円に変わります。国民年金保険料は性別、年齢、所得にかかわらず全国一律です。保険料の納付は納付書払い、口座振替、クレジット払いがあります。

※まとめて前払い(1年分、上期6カ月分、下期6カ月分)がおすすです。

例: 4月30日までに納付書で1年分納めると、毎月納付した場合の183,000円と比べて3,250円割引され179,750円になります。

▶国民年金の資格取得の手続き、学生納付特例申請、保険料免除申請は市役所保険年金課国民年金係へお越しください。

問合せ 三島年金事務所 (☎973-1444)、保険年金課 (☎983-2606)

ひとり暮らし高齢者などの 安否確認・現況把握

安否確認・現況把握のため、民生委員が訪問します。ご協力をお願いします。

対象 市の災害時避難行動要支援者台帳に記載されている人(65歳以上の1人暮らし高齢者世帯など)

訪問者 民生委員※民生委員証明書を携帯しています

訪問期間 4月～5月末まで

問合せ 福祉総務課 (☎983-2610)、長寿介護課 (☎983-2609)

高齢者運転免許返納支援事業 ～助成券1万円分交付～

高齢者の皆さんが、自主的に運転免許証を返納すると、1万円分の「バス・タクシー・伊豆箱根鉄道利用助成券」を交付します。

対象 有効期限内の運転免許証を自主返納した、三島市に住居登録がある70歳以上の人

※免許証の更新をせずに失効した場合は、自主返納になりません。

申請期間 免許証返納後6カ月以内※交付は1回限りです。

申請場所 地域安全課(総合防災センター2階)

必要書類 ①「申請による運転免許の取消通知書」(警察署発行) ②「無効確認を受けた免許証」または「運転経歴証明書」(警察署発行) ③印鑑

利用可能交通機関 【バス】せせらぎ号、なかざと号、きたうえ号、ふれあい号、伊豆箱根バス、富士急バス、沼津登山東海バス 【タクシー】三島合同タクシー、富士急伊豆タクシー、伊豆箱根タクシー、伊豆箱根交通、ベルタクシー、平和タクシー 【鉄道】伊豆箱根鉄道駿豆線

その他 ▶三島警察署で手続き後、必要書類を持って市役所地域安全課へお越しください。▶100円券×100枚の1万円分の交付です。

▶運転免許証返納手続き

申請場所 三島警察署(谷田)

①「申請による運転免許の取消通知書」を受け取る

②「無効確認を受けた免許証(無料)」または「運転経歴証明書(手数料1,000円)」を取得する

その他 ▶運転経歴証明書は公的な身分証明書になります。▶運転経歴証明書を県タクシー協会に加盟したタクシーで提示すると、タクシー運賃1割引のサービスが受けられます。(65歳以上に限る)

問合せ 地域安全課 (☎983-2651)

春の全国交通安全運動

実施期間 4月6日(日)～15日(火)
スローガン 安全を つなげて広
 げて 事故ゼロへ

運動の基本 子どもと高齢者の交
 通事故防止

運動の重点 ①自転車の安全利用
 の推進(特に、自転車安全利用
 五則の周知徹底)②すべての座
 席のシートベルトとチャイルド
 シートの正しい着用の徹底③飲
 酒運転の根絶④子どもの交通事
 故防止

▶自転車安全利用五則

- ① 自転車は、車道が原則、歩
 道は例外② 車道は左側を通行
- ③ 歩道は歩行者優先で、車道寄
 りを徐行④ 安全ルールを守る
- ⑤ 子どもはヘルメットを着用

※昨年12月1日施行の法改正によ
 り、自転車は道路右側にある路
 側帯を通行することができなくな
 りました。注意しましょう。

▶一斉該当広報

とき 4日(金)午前7時30分から

※雨天中止

ところ 市役所前

問合せ 地域安全課 (☎983-
 2651)

「買物袋を持ってお買い物」 にご協力ください

平成20年10月15日にスタートし
 たレジ袋無料配布中止。現在市内
 では8社15店舗で実施しています。
 レジ袋を作ったり、ごみとして処
 分したりするためには多くの資源
 とエネルギーを必要とし、環境に
 も負荷を与えます。

ごみとして出されるレジ袋を少
 しても減らすため、「買物袋を持
 ってお買い物」にご協力ください。

問合せ 市民相談室 (☎983-
 2621)

交通事故相談

相談無料。秘密厳守です。お気
 軽にご相談ください。

※予約制ではありませんので相談
 日に直接お越しください。

▶交通事故相談員による相談

とき 毎週月・水・金曜日午前9
 時～午後4時

ところ 地域安全課(総合防災セ
 ンター2階)

▶弁護士による交通事故相談

とき 毎月第2火曜日午後1時～
 3時30分

ところ 市民相談室(市役所本館
 1階)

問合せ 地域安全課 (☎983-
 2651)

平成26年度救命講習の予定

①普通救命講習Ⅰ

とき 7月27日(日)、10月19日(日)

内容 心肺蘇生法、AEDの取り
 扱い(3時間)

②上級救命講習

とき 6月22日(日)、9月28日(日)、11
 月30日(日)、平成27年2月15日(日)

内容 外傷の手当、搬送法、心肺
 蘇生法、AEDの取り扱い(8
 時間)

③応急手当普及員講習

とき 平成27年3月8日(日)・15日
 (日)・22日(日)

内容 救急講習会での指導など、
 応急手当の指導者を目指す人向
 けの講習(3日間、全24時間)

④普通救命講習Ⅱ

とき 毎月第1金曜日

※平成27年1月のみ第2金曜日
 (1月9日)実施

申込み ①～③：開催日ごとに広
 報みしまで案内します④：随時
 受け付け中

問合せ 警防救急課 (☎972-
 5803)

水道水質検査計画を策定

水質検査の種類

▶毎日行う検査

色・濁り・味・臭気・残留塩素
 の検査。市内14カ所の給水栓(蛇
 口の水)で、委託業者が行います。

▶年1回以上行う検査

水道法で義務づけられている一
 般細菌・大腸菌などの51項目の検
 査や、より質の高い水道水を保証
 する項目についての検査です。水
 源地4カ所、給水栓4カ所などで、
 厚生労働大臣の登録を受けた水質
 検査機関に委託します。

計画の詳細・調査結果

市役所中央町別館1階水道課、
 市役所本館1階市民サービスコー
 ナー、市ホームページでご覧いた
 だけます。

問合せ 水道課 (☎983-2659)

児童扶養手当振り込み(母子・ 父子家庭等のための手当て)

3月末現在の受給者に振り込みま
 す。12月以降に住所変更などを行
 い、まだ手続きをしていない人は、子育
 て支援課へお越しください。

対象期間 12月分～平成26年3月分

振込日 4月10日(木)

問合せ 子育て支援課 (☎983-
 2712)

重度障害者等日常生活用具の 給付を拡大します

在宅で重度の障がいのある人が
 日常生活を快適に送れるように、
 障がいの程度や条件により入浴補
 助用具などの給付を行っています。

4月から、給付品目の追加(視
 覚障害者用地上デジタル放送対応
 ラジオ・人工内耳用充電電池など)
 を行います。

問合せ 障がい福祉課 (☎983-
 2612)

電話おねがい手帳と ふれあい速達便を配布

NTT西日本(株)静岡支店より、電話おねがい手帳とふれあい速達便の寄贈を受けました。希望する人は、障がい福祉課までお越しください。※数に限りがあります。

▶電話おねがい手帳

耳や言葉の不自由な人が、外出先で、用件や連絡先などを書いて、近くの人に協力をお願いする際に使用するための手帳



▶ふれあい速達便

FAXを簡単に利用することを目的とした送信用紙



問合せ 障がい福祉課 (☎983-2612)

高速バス「みしまコロッケ号」 運行日変更

4月1日から高速バス「みしまコロッケ号」の土休日運転の便(三島駅：午前8時40分発、新宿：午後2時40分発)の運行日が変更になります。※毎日運転の便(三島駅：午前7時40分発、9時40分発、新宿：午後1時40分発、6時40分発)は変更はありません。

名称 旧) 土休日運転→新) 特定日運転

変更点 通常の土・日・祝日に加え、4月26日～5月6日、年末年始(12月21日～1月5日)、3月21日～4月5日も運転します。

問合せ 政策企画課 (☎983-2616)、富士急シティバス (☎921-9411)

後期高齢者医療制度説明会 ～5月に75歳を迎える人～

とき 4月23日(水)午後2時～4時
ところ 社会福祉会館3階第1会議室※申し込み不要

内容 医療制度の仕組み、保険料、高額医療等給付、健康診査、負担割合・届出等資格などの説明

対象 今年の5月で75歳を迎え、後期高齢者医療制度に加入する人※今年の6月で75歳を迎える人は5月開催予定

問合せ 保険年金課 (☎983-2710)

NPO相談窓口

NPOの設立や運営に関する相談窓口を開設します。※2日前までに事前予約が必要です。

とき 毎月第3火曜日午後1時～4時

ところ 市民活動センター(本町タワー4階)

問合せ 市民活動センター (☎983-2693)

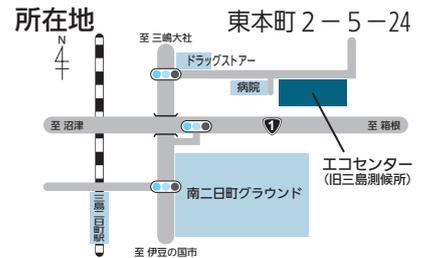
エコセンターの電話・FAX 番号が変わりました

4月1日からエコセンターの電話・FAX番号が変わりました。
新しい問合せ先 エコセンター (☎・FAX973-9090)

▶エコセンターとは…

かつて三島測候所として使われていた、国の登録有形文化財となっている建物です。現在は、環境教育や環境ボランティア活動の施設として利用され、一般公開されています。

建物の中には、環境に関する資料や測候所時代の機器などが展示されています。4月から、昭和49年の七夕豪雨の詳細な天気図などを展示品に追加し、環境に関する本の貸し出しも始めました。



一般公開日時 火～金曜日午後1時～5時、土・日曜日午前9時30分～午後4時30分

問合せ 環境政策課 (☎983-2647)

防犯ひとくちメモ

引っ越しなどで住環境が変わるこの時期、あなたの家の防犯チェックをしてみましょう。

防犯チェック

- 昼間でも雨戸を閉めている。
- 天気の良い日でも洗濯物を室内や軒下に干している。
- 外から姿が見えなくなる高さの塀や垣根がある。
- ゴミ捨てなど少しの時間の外出だと鍵をしない。
- 庭に脚立や台を置いてある。
- 補助錠、センサーライトなど防犯対策をしていない。
- ご近所とはあまりあいさつをしない。(面識がない)
- 近所にゴミが落ちていても拾わない。

チェックが多い状況ほど「昼間に留守が多いことが分かる」「犯行時に隠れることができる」など空き巣犯にとっては都合の良いことばかりで、狙われやすい環境です。

空き巣は、「あいさつをする」、「庭の木を切る」など簡単なことで防げます。1人1人ができることから始め、安心して安全な三島市を目指しましょう。

問合せ 地域安全課 (☎983-2701)

情報 ワイド版

三嶋曆師の館

陶芸体験イベント

「三島手を作ろう！」

茶碗の文様が三嶋曆の文字に似ていたので三島手と呼ばれます。

とき 4月26日(土)午後1時～4時

ところ 三嶋曆師の館(大宮町)

内容 小鉢、湯のみ、皿作り

対象・定員 中学生以上・15人※

応募多数の場合は抽選

参加費 3,000円※駐車場なし

申込み・問合せ 4月16日(水)までに、三嶋曆師の館(☎・FAX976-3088月曜休館)へ。

第25回わんぱく相撲

参加者募集

とき 4月26日(土)午前7時20分～午後5時(予定)

ところ 錦田中学校相撲場(谷田)

対象 新小学1年生～6年生の男女

参加費 無料

申込み・問合せ わんぱく相撲三島場所実行委員会事務局(三島青年会議所内☎971-1687、FAX971-5001、ホームページ <http://www.mishimajc.jp/>)

「情報ワイド版」は、国や県の機関や団体からのお知らせを掲載しています。

ニューヨーク州立
ストーニーブルック大学生
ホストファミリー募集

受入期間 6月1日(日)～29日(日)

対象・定員 朝食・夕食、個室を提供でき、学生を家族の一員として受け入れることのできる家庭・20家族(予定)

申込み・問合せ 4月30日(水)までに日本大学国際関係学部教務課(☎980-0813)へ。

税理士による無料税務相談

とき 4月9日(水)・16日(水)午後1時～3時

ところ 東海税理士会三島支部税務指導所(大宮町)※予約制

申込み・問合せ 東海税理士会三島支部(☎972-1668、午前10時～午後3時)

JICAボランティア春募集

応募資格 満20歳～満69歳までの日本国籍をもつ人

申込期限 5月12日(月)まで

●体験談&説明会

とき 4月19日(土)午後2時から

ところ 三島商工会議所1階

申込み・問合せ 青年海外協力協会中部支部(☎052-459-7229)

大岡信ことば館

これっていいね雑貨主義展
関連イベント「聖民俗学と雑貨」

谷川晃一(画家)と安藤礼二(文芸評論家)と寺村摩耶子(絵本研究家)が論じます。

とき 4月20日(日)午後2時から

ところ 大岡信ことば館(文教町)

入場料 2,000円(入館料含む)

申込み・問合せ 大岡信ことば館(☎976-9160)

三島長陵高校

生涯学習講座前期受講生募集

開講期間 5月・6月午後6時30分～8時(各回90分×全8回)

内容 語学・料理など6講座

受講料 1講座、5,600円

申込期間 4月1日(水)～30日(水)

問合せ 三島長陵高校生涯学習振興室(☎986-2000)

銃砲刀剣類登録審査会

とき 5月13日(水)午前9時30分～11時30分

ところ 県東部総合庁舎別館4階第3会議室(沼津市)

※必要書類など詳細は、下記問い合わせ先へ

問合せ 県教育委員会文化財保護課(☎054-221-3157)

広域情報コーナー

函南町・伊豆市

函南

みどりまつり

とき 4月26日(土)・27日(日)午前9時～午後4時※27日は午後3時まで。雨天決行、荒天中止

ところ 函南町役場東側駐車場

内容 草花や苗木・飲食物などの販売、完熟堆肥・園芸用土の販売、液肥の無償配布、寄せ植え

教室、何でも競り市など

問合せ 農林商工課(☎979-8114)

伊豆

市制10周年記念事業
菜の花舞台

田んぼの特設舞台「菜の花舞台」で楽しい時間を過ごしませんか。

とき

①4月12日(土)午後5時30分から

②4月13日(日)午前11時30分から
ところ 菜の花舞台特設会場(伊豆市小土肥の田)

内容 創作劇(俳優橋爪功さん率いる演劇集団「円」と地元の子どもや青年たちが共演)、太鼓競演、プラスバンド、合唱など
※入場無料、申し込み不要。

問合せ 菜の花舞台実行委員会(☎0558-98-2865)



1月19日リリースのAndroid版に続き

まち歩きアプリ「みしまあらく」 iOS (iPhone、iPad) 版がリリース

お勧めまち歩きコースの紹介はもちろん、“現在いる場所”から楽しいことやおいしいお店を発見するお手伝いのできるアプリです。

例えば…



▲カーナビのような画面まさに、まち歩きナビ

▼おもしろスポットを見つけよう!



▶フェイスブックのロコミ情報もゲット



◀カメラをかざして、隠れキャラを発見!

ダウンロード方法 ポータルサイト「みしまあらく広場」からダウンロードできます。

<http://www.mishimarc.jp/>

※アプリは無料ですが、ダウンロードなどの際に通信料がかかります。



▲ダウンロードはこちら (QRコード)

問合せ 健康づくり課 (☎973-3700)

みんなで資源を集めよう

資源ごみを回収した団体に報奨金を出しています

市では資源ごみ(新聞、雑誌、段ボール、紙パック、ビン、布、ミックス古紙、廃食用油(※))の回収をしていただける団体を募集しています。回収をしていただいた団体には、報奨金を出しています。

特に、ミックス古紙と廃食用油は現在回収量が少ないため力を入れて取り組んでいます。

この機会に、町内会や子ども会などで資源ごみの回収をはじめませんか。

※廃食用油…使用済みのてんぷら油など、植物性の油

報奨金の金額

- ▶新聞・雑誌・段ボール・紙パック・ビン・布…1kg当たり2.5円
- ▶ミックス古紙…1kg当たり20円
- ▶廃食用油…1ℓ当たり40円

※アルミ缶については、平成26年度回収分は報奨金の

交付を行いませんので、ご注意ください。

報奨金交付の流れ

- ①「団体登録届」を5月30日(金)までに提出
- ②回収した資源ごみを業者に持ち込み、領収書や仕切り書(集めたごみの重さがわかる書類)を受け取る
- ③「報奨金交付申請書」に必要事項を記入し、業者からの領収書や仕切り書の原本とともに環境政策課へ提出(前期締め切り:7月25日(金)まで、後期締め切り:平成27年1月16日(金)まで)
- ④回収した資源ごみの重さと種類に応じて、報奨金を申請した口座に振り込みます(前期分:平成26年9月、後期分:平成27年3月)

※資料の請求など、詳しくは下記問い合わせ先へ

問合せ 環境政策課(市役所中央町別館2階、☎983-2647)

楽寿園の市民招待券をご利用ください

▼平成26年4月1日から三島市民の皆さんが利用できます。切り離してお使いください。

楽寿園三島市民招待券
—— 1人1枚



平成26年12月26日まで有効

楽寿園三島市民招待券
—— 1人1枚



平成26年12月26日まで有効

楽寿園三島市民招待券
—— 1人1枚



平成26年12月26日まで有効

楽寿園三島市民招待券
—— 1人1枚



平成26年12月26日まで有効

※次回は平成26年7月1日号です。

文化のひろば

インディーズバンドの王者、三島初登場 HY HAI-SAI GLOCAL TOUR 2014

とき 6月27日(金)開場午後5時30分、開演午後6時30分
ところ 市民文化会館大ホール
入場料 全席指定(消費税込)5,800円※3歳以上は
チケット必要、2歳以下の膝上鑑賞はチケット不要。
チケット販売 4月26日(土)午前9時から市民文化会館
で販売開始。電話
予約は同日午後1
時から市民文化会
館で受付。
問合せ 市民文化会
館(☎976-4455)



MYSTERY NIGHT TOUR 2014 稲川淳二の怪談ナイト

とき 9月15日(月・祝)開場午後4時30分、開演
午後5時
ところ 市民文化会館大ホール
入場料金 全席指定(消費税込)
前売5,400円、当日5,800円
チケット販売 4月20日(日)午前
9時から市民文化会館で販売
開始。電話予約は同日午後1
時から市民文化会館で受付。
問合せ 市民文化会館(☎976
-4455)



※市民文化会館には、駐車場はありません。近隣の有料駐車場または公共交通機関をご利用ください。

図書館

4月の休館日

4月7日(月)、14日(月)、21日(月)、28日(月)、30日(水)

図書館本館 4月のおはなし会

とき ▶2~3歳:2日(水)・9日(水)・16日(水)・23日(水)
午前10時30分~10時50分▶4歳以上:20日(日)午前10
時30分~11時
ところ 児童おはなしコーナー※直接会場へどうぞ

中郷分館 4月のおはなし会

とき 2日(水)・9日(水)・16日(水)・23日(水)午後4時~4
時30分
対象 4歳以上
ところ 中郷分館おはなしコーナー※直接会場へどうぞ

図書館(☎983-0880)、中郷分館(☎982-5102)

4月23日~5月12日はこどもの読書週間 子ども読書の日記念事業

4月23日の「子ども読書の日」にちなんで親子で参加できるイベントを開催します。※申し込み不要、参加無料。時間内ならいつでも参加可。

●図書館本館イベント「しおりをつくろう！」

とき 4月19日(土)①午前10時~正午②午後1時30分~
3時30分
ところ 児童おはなしコーナー

●中郷分館イベント「図書館カード入れを作ろう！」

とき 4月20日(日)①午前10時~11時30分②午後1時~
3時30分
ところ 中郷文化プラザ展示コーナー
内容 開き方を変えると、図書館カードが現れたり、
扇が飛び出す不思議なカード入れを作ります。



▲楽寿園の市民招待券です。



佐野美術館 へ行こう

●ご利用の案内●

開館時間 午前10時～午後5時（入館は4時30分まで）
 休館日 毎週木曜日（祝日の場合は開館）、展示替え日、年末年始
 入館料 大学生以上 1,000円 小中高校生 500円
 問合せ 佐野美術館（☎975-7278、FAX973-1790）
 ホームページ <http://www.sanobi.or.jp/>

追憶の美人 日本画家・鏗木清方

開催期間 4月5日(土)～5月11日(日)

美人画の巨匠・鏗木清方の描く、たおやかな風姿と情感をたたえた女性像をお楽しみください。挿絵画から日本画まで、約80点を展示します。



展覧会開催中のイベント

▶講演会「鏗木清方—その生涯と描かれた美人画」

とき 4月27日(日)午後2時～4時※要申込・先着順
 講師 宮崎徹さん（鎌倉市鏗木清方記念美術館副館長・主任学芸員）
 ところ 佐野美術館講堂
 定員・参加費 60人・500円

▶担当学芸員のギャラリートーク

とき 会期中の毎週土曜日午後2時～※4月5日(土)を除く
 ところ 佐野美術館 2階展示室
 ※申込不要、無料。入館券をお求めのうえ、展示室入口にお集まりください。

さのび子どもくらぶ会員募集

会員になると、展覧会がいつでも無料で見られ、同伴する保護者も1名半額になります。さらに、小中学生対象イベントの参加費の割引など、お得な特典もあります。
 会員証有効期間 平成27年4月5日まで
 会費・対象 1,000円・小中学生
 申込み 佐野美術館（☎975-7278、FAX973-1790）

平成26年度の展示

※展覧会名称、会期などは変更する場合があります。

会期		展覧会名	会期		展覧会名
H26	4/5(土) ～5/11(日)	追憶の美人 日本画家・鏗木清方	H26	10/4(土) ～12/23(火・祝)	超絶技巧! 明治工芸の粋
	5/23(金) ～7/6(日)	写真展「昭和」	H27	1/9(金) ～2/15(日)	ひとの縁は、ものの縁 —初公開の矢部コレクション—
	7/12(土) ～9/28(日)	一枚の紙から生まれる奇跡 吉澤章 創作折り紙の世界		2/21(土) ～4/5(日)	花のお江戸の雛飾り 極小美の世界

<p>佐野美術館 市民招待券 (1人1枚)</p>  <p>見本</p> <p>平成27年3月31日まで有効</p>	<p>佐野美術館 市民招待券 (1人1枚)</p>  <p>見本</p> <p>平成27年3月31日まで有効</p>	<p>佐野美術館 市民招待券 (1人1枚)</p>  <p>見本</p> <p>平成27年3月31日まで有効</p>	<p>佐野美術館 市民招待券 (1人1枚)</p>  <p>見本</p> <p>平成27年3月31日まで有効</p>
---	---	--	---

切り取ってお使いください

障がいのある人も、そうでない人も、だれもが暮らしやすい社会に

地域みんなが、ともに幸せになれるまちへ

障がいのある人が地域で自立して生活するために不可欠なのは、「雇用の充実」です。
ところが、働く意思や自立の希望を持っていても、仕事に就くことができない場合が少なくありません。
公的な制度の整備や支援だけでは、障がいがある人の雇用拡大にはつながらないのです。
みんなが「共に地域で生きる」ためには、全体の理解や配慮が不可欠です。
地域で活躍する障がいのある人たちの就労について紹介します。

問合せ 障がい福祉課 (☎983-2612)

障害者就労施設で授産品を作成・販売しています

授産品は、障がいのある人たちが、障害者就労施設などで作った製品です。

就労施設は、障がいのある人たちに働く場を提供しています。そこで働く皆さんは、作業や訓練を通じて社会参加や企業での就労を目指しています。

▶授産品をおススメします！

温もりのある小物やかわいい雑貨、心のこもったおいしいスイーツ、箱根西麓^{ろく}の農園で有機栽培された新鮮野菜など魅力ある商品を取り揃えています。



▲水彩画カレンダー

▼みしまるくん・みしまる
こちゃんフェイスタオル



※詳しくは、三島市障がい者就労支援きょうどう隊
ホームページ (<http://www.kyodotai.jp/>) へ。
問合せ 三島市社会福祉協議会 (☎972-3221)

▶授産品を買うならココへ！

※日時は変更する場合があります。

【生涯学習センター】

すてっぷ (授産品の販売店)

営業時間 火～土
曜日午前10時30
分～午後4時
ところ 生涯学習
センター1階
カフェじゃんぷ
(喫茶、軽食)



営業時間 火～金曜日午前11時～午後3時
ところ 生涯学習センター2階

【市役所本館玄関ロビー】

あったか手作り販
売会 (授産品の
出張販売)

とき 毎週水曜日
午前10時～午後
0時30分



佐野美術館市民招待券



狂言面 鮎
江戸時代

佐野美術館市民招待券



能面 大飛出
桃山時代

佐野美術館市民招待券



能面 猩々
出目満永 (花押) 江戸時代

佐野美術館市民招待券



能面 小面
河内大掾家重 江戸時代

切り取ってお使いください

いろいろな場所で、それぞれに合う仕事で活躍中

仕事に取り組む障がいのある人の姿は一生懸命です。自分に合った場所で、いきいきと働いています。

①丁寧な作業

障害者就労施設はもちろん、一般企業で活躍したり、市民体育館や保健センターなどの公共施設で清掃業務を行ったりしています。



②大社の杜みしまのバザール

スイーツ、エコ雑貨、新鮮野菜などを販売しています。施設内の掃除も行っています。

とき 毎月第3火曜日午前10時～午後2時

ところ 大社の杜みしま（三嶋大社鳥居前）

問合せ 就労継続支援B型事業所アルシオン（☎941-8278）

③スマートウエルネスみしまみんなの500円バイキング食堂「ばる」

野菜たっぷりの健康的なワンプレートバイキングランチが食べられるお店です。障がいのあるスタッフも障がいのないスタッフも一丸となって「おもてなし」しています。（三島市起業支援型地域雇用創造事業）



営業時間 月～金曜日午前11時30分～午後2時30分

住所 北田町6-4

問合せ 500円バイキング食堂「ばる」（☎070-5648-9930）

市では、障がいのあるみなさんの就労を応援します

①優先的な発注

平成25年4月の障害者優先調達推進法の施行に伴い、市が行う物品の調達やサービスの提供を受ける契約は、民間事業者とのバランスに十分配慮しながら、障害者就労施設などを優先して発注を行うこととしています。

②障がい者雇用相談員

障がいのある人の雇用を推進するため、障がい者雇用相談員を配置しています。

③理解を広げる

平成26年度からは、新たに「三島市障がい者応援大使」に河合孝彦さんを任命しました。

さまざまな取り組みを行う中で、障がいのある人の社会参加を応援し、理解を広げていきます。

「めんぼーくん」として、大道芸などのパフォーマンスを披露しながら、福祉の理解を広める活動をしています。

みんなを応援しています！



障がい者の就労へのサポートをお願いします

障害者就労施設などでは、障がいがある人それぞれの適性・能力に応じた仕事を行っています。

作業例

- ・下請け作業（袋詰め、包装、梱包、印刷、シール・ラベル貼り、除草など）
- ・建物清掃・管理
- ・記念品や啓発品の作成
- ・お弁当やスイーツのデリバリー

たくさんのサービスができますので、授産品の購入や仕事の依頼など、まずはご相談ください。

問合せ 障がい福祉課（☎983-2612）、各種助成金、企業向け障がい者雇用・就労などについて…ハローワーク三島（☎980-1300）

※市内の障害者就労施設などの一覧と授産品やサービスの詳しい情報を市ホームページに掲載しています。



3月10日 犯罪ゼロの日 街頭啓発活動



2月27日 沢地小学校休み時間



3月6日 箱根松並木のコモ取り外し



3月1日 大場川ウオーク&ジョグコース
新設お披露目イベント



3月11日 ICTボランティアによる北中学校SNS勉強会



2月28日 春季火災予防運動



3月3日 伊豆箱根バス AED 搭載救急救命講習会



2月25日 日没の大通り



3月11日 1人3日分非常食の備えを忘れずに



2月26日 中郷西中学校の授業風景

三島宿 問屋場と問屋

四月十二日(土)より開催予定の企画展「三島宿を支えた人々」

三島問屋場・町役場文書から」に合わせ、江戸時代、三島宿の中心的な施設であった問屋場に残された資料を紹介します。

江戸時代の東海道には五十三の宿場があり、三島宿もその内のひとつとして賑わいました。江戸時代には庶民の旅も盛んでしたが、公的な人・モノの輸送手段と宿泊場所の提供が宿場の第一の役割でした。宿泊機能は公家、大名などが泊まった本陣や旅籠が担い、輸送のための人や馬を周辺の村々の住人が提供しました。

この人馬が集まったのが問屋場で、隣の宿場から送られてきた荷物などを受取り、次の宿場まで運びました。写真①は初代広重の五十三次を描いた浮世絵ですが、藤枝宿の問屋場の様子が取り上げられています。半裸の人足が馬に荷

を付けたリ、二人がかりで荷物を肩に掛けたりしており、その横で帳簿のようなものを持った男性が確認作業をしています。右端が問屋場で、帳場の床が高くなっています。これは乱暴な武士がすぐに入ってこれないように、あるいは、馬に降りやすいようにするためだったと言われています。



▲写真①東海道五十三次の内
藤枝 人馬継立 初代広重画

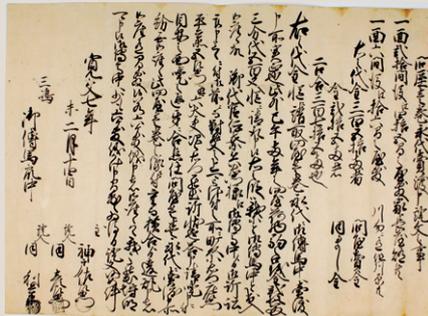
問屋場は宿場に一、二カ所あり、三島宿では現在の市役所中央町別館のところにありました。

問屋場にはその責任者である問屋補佐役の年寄をはじめ、帳付馬指、人足指などの人が詰めていました。

問屋は、江戸時代の初めはその地域に根を張る土豪が世襲するものが多く、時代が下るにつれて複数の有力者が交代で勤めるよ

うになったようです。背景には問屋の経済的な特権は次第に縮小し、反面、業務は多忙になり、宿場の財政も悪化していったことがあげられます。

三島宿でも当初は一つの家が長期間問屋を勤めました。寛文七年(一六六七)から三島宿全体が問屋を勤める役割を引き受け、本陣を勤めた世古氏、樋口氏などの有力者が交代で問屋となるようになりました。写真②はその経緯が記された古文書で、宿場から以前の間屋、神戸佐左衛門へ問屋屋敷などの代金として金三百七十五両などが支払われた際の証文です。



▲写真②問屋巻巻永代売渡申証文之事

企画展は六月二十九日(日)まで、問屋場の運営に関する古文書や宿場を描いた浮世絵などを中心に展示します。



ふるさとの人物ゆかりの地①

世古六太夫

芝本町の長円寺内の墓域に、ひときわ大きな一族の墓があります。江戸時代、大名や公家が宿泊する本陣を営んでいた世古家の墓です。

世古家当主の中でも江戸時代最後の当主六太夫(ろくだゆう)直道は、本陣の経営だけでなく農兵の世話係となり、幕末の動乱期に三島が戦火に巻き込まれるのを救う活躍をしました。

若い頃学問を志し自宅の一部を私塾とするなど教育への係わりも深かった六太夫は、明治時代には現在の東小学校の前身となる「開心庵(かいしんしょうしゃ)」を設立して初等教育の礎を築くなど、三島の近代化に大きく貢献しました。

長円寺の山門は世古本陣の門を移築したものといわれ、世古家代々の墓は現在もご子孫の方々が菩提を弔っています。



▲世古家の墓域(芝本町・長円寺境内)

菰池フェスティバルでセレモニー

菰池公園親水
施設オープン

地下水の「噴水」が完成します。

ガーデンシティみしま推進事業の一環として、菰池公園の池の一部を改修し、地下水利用の噴水を設置した親水施設をオープンします。

▶菰池フェスティバル

大宮町3丁目自治会が開催。親水施設オープニングセレモニーや、彫刻家の田中毅さんから市へ寄贈された石像「かっぱぼん」の除幕式も行います。

とき 4月20日(日)午前11時～午後2時

ところ 菰池公園(大宮町3-20-1)

内容 オープニングセレモニー、餅つき、じゃんけん大会、出店など



問合せ 水と緑の課 (☎983-2643)

ちやうすやま

茶臼山展望台完成イベント

ノルディックウオーキングと
たけのご祭り

富士山の眺望スポット「茶臼山展望台」が完成します。

周辺には、今も里山の雰囲気が残る小沢地区や箱根西麓の畑が広がっており、ウオーキングコースとしてもオススメです。

完成イベントでは、4月26日(土)午前10時から小沢公民館で豚汁無料配布、参加者には記念品プレゼントのあるスタンプラリーを開催します。

茶臼山展望台へのアクセス 小沢の里駐車場から徒歩約20分※4月26日(土)は、臨時駐車場あります。(詳細はお問い合わせください)

▶茶臼山展望台完成セレモニー

とき・ところ 4月26日(土)午前10時から・茶臼山展望台※小雨決行
問合せ 農政課 (☎983-2654)

▶ノルディックウオーキング体験会

とき・集合 4月26日(土)午前10時～正午・茶臼山展望台※小雨決行

内容 簡単な講習の後、小沢ウオーキングコース(約2.2km)をノルディックウオーキングします。※ポールは主催者が用意

定員 40人※事前申し込みが必要・参加無料

申込み・問合せ 健幸政策室 (☎973-3700)

▶たけのご祭り(たけのご祭り)

とき 4月26日(土)～5月5日(月・祝)午前10時～午後3時※小雨決行
受付時間・場所 午前9時30分～午後1時30分・小沢公民館

定員 1日あたり80人※事前申し込みが必要

参加費 大人(中学生以上)300円、小学生以下無料※持ち帰りは別料金

申込み・問合せ ウオーキング&たけのご祭り実行委員会・秋元さん (☎090-1416-0548)



石井孝雄さん・和代さん(東大場・72・66歳)

僕のおじいちゃんは、足に障がいがあります。でも、おとしまで障がい者の野球チームで元気にプレーしていました。今は、僕の野球の試合を見に来て応援してくれます。おばあちゃんは、調理師の免許を持っていていつもおいしいご飯を作ってくれます。僕の体のことを考えてバランスよく作ってくれます。そんな二人に、僕の野球の大会で優勝して恩返しをしたいです。



向山小6年

山本虎之介

市の人口 112,464人 (前月比) (-54人) 男 55,121人 (-13人) 女 57,343人 (-41人) 世帯数47,743 (-13) (平成26年2月28日現在)